

2007.6.17 晴れ 比叡山・大尾山（梶山） 野木鳥メンバー14名



ササユリ

9:57 南庄 1118 滝寺 1147  
林道 昼食 1245 大尾山 1403  
音無しの滝 1450 三千院バス  
停

本日はYさんと私の定年退職祝  
いハイク&バイクングであった。



滝寺・旭ノ滝

暑い日であった。南庄から滝寺ま  
では日当たり抜群のたんぼ道と  
急なアスファルト道であった。救  
いはその道中にあった1本のサ  
サユリ。滝寺には夫婦杉と思しき  
巨木と滝があった。滝は修行用な  
のか打たれやすいように水路が  
竹で変更されていた。



山頂標識

滝寺から登山道を横断する林道  
までは20分くらいの登り。この  
林道で昼食とした。昼食のあと、  
谷道を登る。途中から東の尾根の  
のぼりとなったが、痩せ尾根ゆえ、  
ほとんど直登。あえぎながら、山  
頂の少し南の三叉路（南は仰木  
峠）につき、40人くらいの団体  
のいる山頂につく。



川迫谷を下る

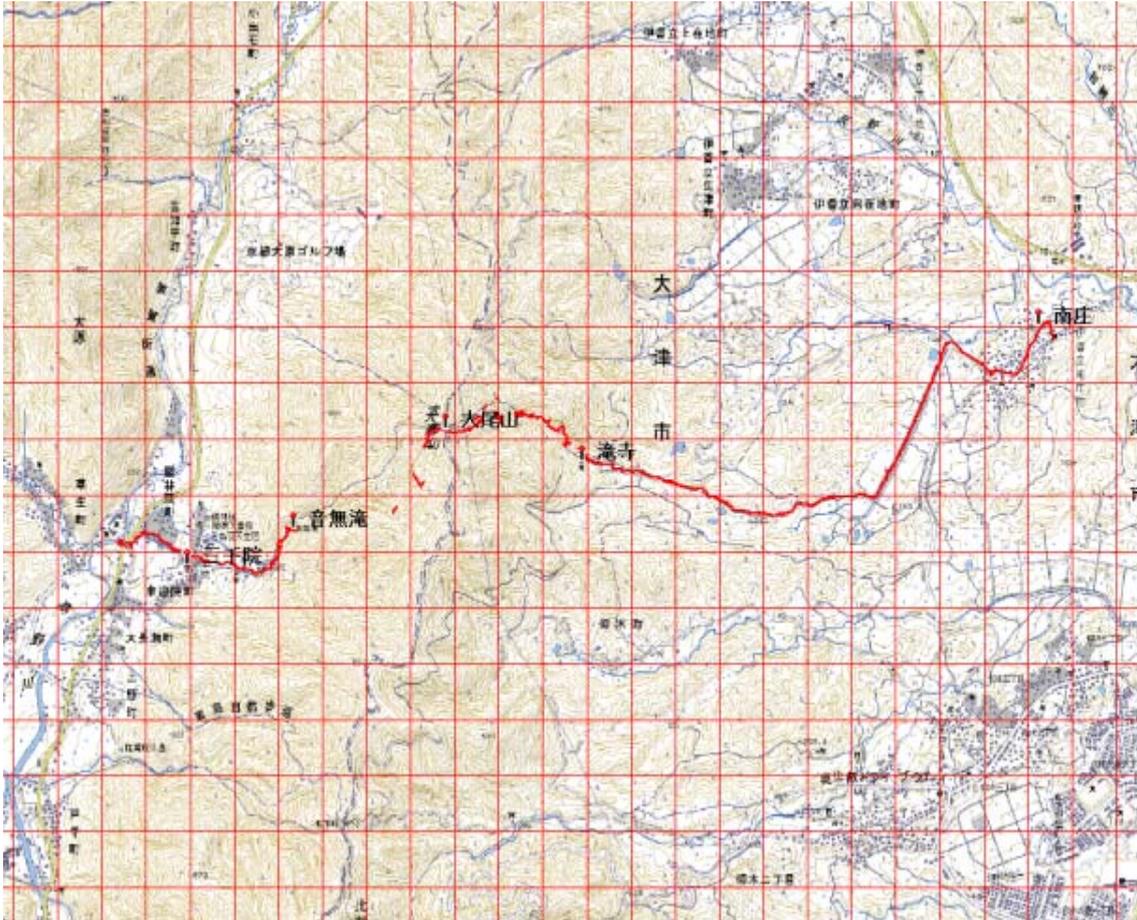
大原への下りのはのぼりの尾根に劣らず、狭い急な尾根であった。しばらくして谷道にはいったが、荒れた谷道であり、歩きにくかった。滝の手前で小休止したが、このとき、数人がヒルに襲われたようだ。このときは気づいていない。



音無しの滝

音無しの滝にくると観光客も多く、道も広くなった。ここで大休止をしたときに、ヒル被害が発見された。結局吸われていたのは3人、ヒルがうろうろしていたのが1人であった。バス停までは観光客で賑わっていたが、さすが大原の雰囲気もいいなと改めて感心。

今回のGPSは肝心なところで全く作動していない。25000のコースとは相当ずれていたようだ。このコースは踏み跡も薄く（稜線沿いは相当の踏み跡）、谷も荒れており、おまけにヒルもいるというコースであった。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。